

岡山県医師会長 殿

岡山県保健福祉部長

麻しん風しんの第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進につきましては、日頃からご理解とご協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、本県23年度の麻しんの予防接種率は、第3期・第4期ともに前年度からは伸びているものの、麻しん排除の目標である95%には達していない状況です。さらに第1期についても95%を下回っており、引き続き関係機関との協力のもと、接種率の向上に向け、取り組みを強化していかなければなりません。

つきましては、第3期・第4期の予防接種対象者の多くが学生・生徒であり、授業が実施される時期に比べ、予防接種を受けやすくなる夏期休暇を控えたこの時期に、未接種者に対する積極的な接種勧奨を行うよう、関係機関が連携を図りながら取り組んでおりますので、ご了知ください。

また、今年度は兵庫・大阪など近畿地方を中心に、風しんが地域的な流行を見せており、本県にも流行が広がる恐れがあるため、貴会会員に対し、定期の予防接種の期間に該当する方への積極的な接種勧奨について、麻しんとあわせ、引き続きご協力いただきますよう、周知・協力依頼方よろしくお取り計らい願います。

なお、県小児科医会長、県教育庁保健体育課長、県総務部総務学事課長、県保健所長・保健所支所長（各市町村へは各保健所・支所経由）、岡山市保健管理課長及び倉敷市保健所長に対しても別途通知しております。

この通知については、次のアドレスからもご覧いただけます。

<岡山県保健福祉部からの医療安全情報等のお知らせ>

<http://www.pref.okayama.jp/hoken/hohuku/tuuchi/top.htm>

<添付資料>

平成23年度麻しん定期予防接種（市町村別接種率）

感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

感染症発生動向調査（IDWR）速報グラフ【抜粋】

岡山県保健福祉部健康推進課  
感染症対策班 担当：蜂谷、島村  
TEL：086-226-7331  
FAX：086-225-7283

健 第 424 号  
平成24年7月6日

岡山県小児科医会長 殿

岡山県保健福祉部長

麻しん風しんの第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進につきましては、日頃からご理解とご協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、本県23年度の麻しんの予防接種率は、第3期・第4期ともに前年度からは伸びているものの、麻しん排除の目標である95%には達していない状況です。さらに第1期についても95%を下回っており、引き続き関係機関との協力のもと、接種率の向上に向け、取り組みを強化していかなければなりません。

つきましては、第3期・第4期の予防接種対象者の多くが学生・生徒であり、授業が実施される時期に比べ、予防接種を受けやすくなる夏期休暇を控えたこの時期に、未接種者に対する積極的な接種勧奨を行うよう、関係機関が連携を図りながら取り組んでおりますので、ご了知ください。

また、今年度は兵庫・大阪など近畿地方を中心に、風しんが地域的な流行を見せており、本県にも流行が広がる恐れがあるため、貴会会員に対し、定期の予防接種の期間に該当する方への積極的な接種勧奨について、麻しんとあわせ、引き続きご協力いただきますよう、周知・協力依頼方よろしくお取り計らい願います。

なお、県医師会長、県教育庁保健体育課長、県総務部総務学事課長、県保健所長・保健所支所長（各市町村へは各保健所・支所経由）、岡山市保健管理課長及び倉敷市保健所長に対しても別途通知しております。

この通知については、次のアドレスからもご覧いただけます。

<岡山県保健福祉部からの医療安全情報等のお知らせ>

<http://www.pref.okayama.jp/hoken/hohuku/tuuchi/top.htm>

<添付資料>

平成23年度麻しん定期予防接種（市町村別接種率）

感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

感染症発生動向調査（IDWR）速報グラフ【抜粋】

岡山県保健福祉部健康推進課  
感染症対策班 担当：蜂谷、島村  
TEL：086-226-7331  
FAX：086-225-7283

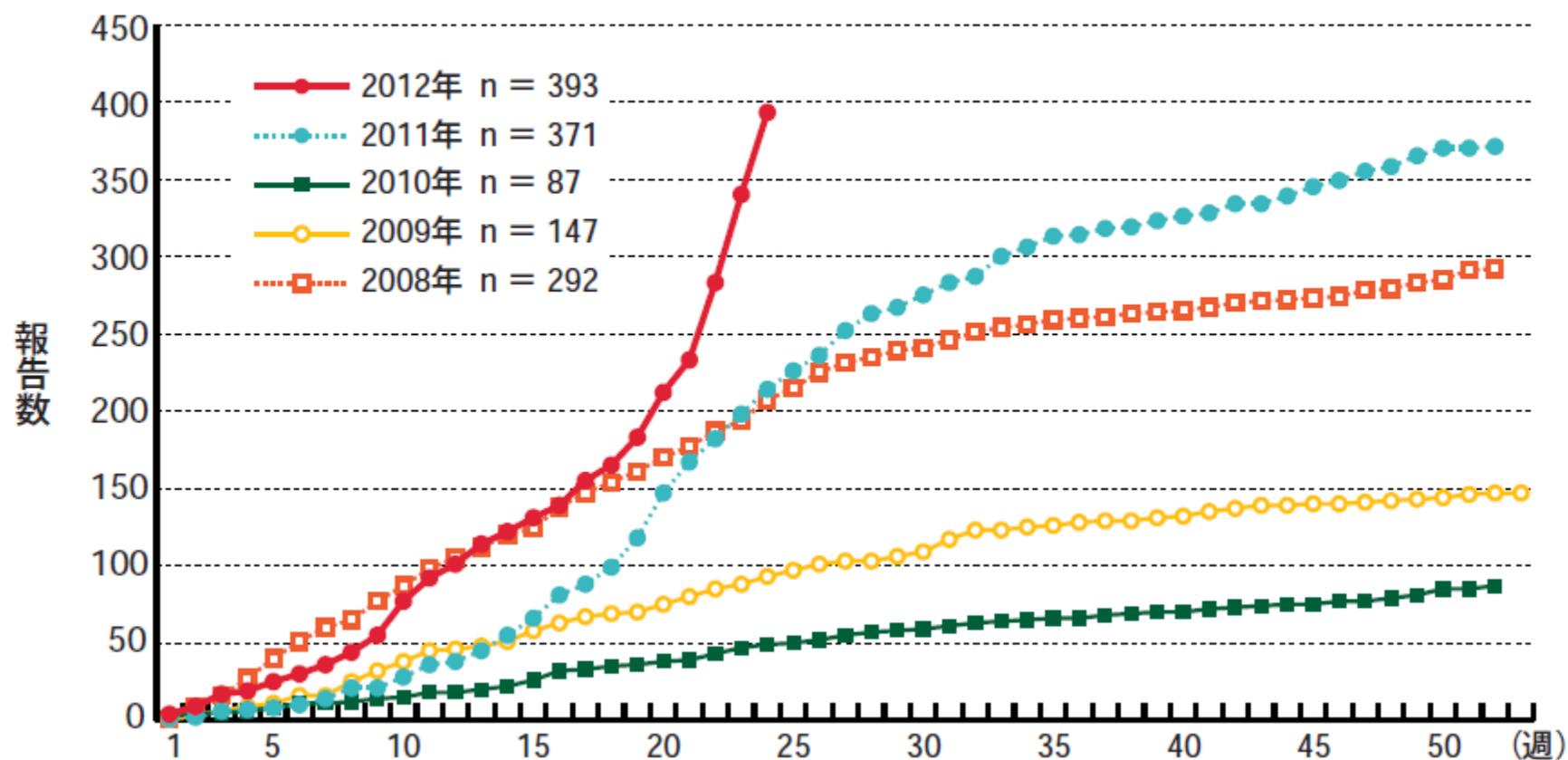
平成23年度麻しん定期予防接種(市町村別接種率)

No.	市町村名	麻しん接種率(%)			
		第1期	第2期	第3期	第4期
1	岡山市	94.5	97.1	92.9	86.7
2	倉敷市	96.5	96.1	89.2	85.4
3	津山市	97.0	95.7	85.2	84.1
4	玉野市	93.1	93.2	93.0	87.3
5	笠岡市	81.2	93.3	92.5	91.9
6	井原市	86.6	94.1	95.3	91.2
7	総社市	97.5	97.6	97.7	89.6
8	高梁市	82.9	93.4	88.8	86.9
9	新見市	109.7	98.8	93.7	92.5
10	備前市	102.8	95.4	91.1	91.6
11	瀬戸内市	91.7	97.8	95.7	90.2
12	赤磐市	91.7	87.6	83.9	87.1
13	真庭市	98.4	94.1	82.5	95.8
14	美作市	89.2	96.0	86.1	92.2
15	浅口市	88.4	96.0	89.8	90.0
16	和気町	96.6	93.1	92.1	87.1
17	早島町	95.3	100.8	90.5	92.7
18	里庄町	82.6	95.1	90.0	86.3
19	矢掛町	86.1	95.1	90.4	91.4
20	新庄村	87.5	100.0	100.0	100.0
21	鏡野町	91.2	95.2	91.3	83.1
22	勝央町	95.2	97.2	97.2	94.1
23	奈義町	95.8	85.0	85.7	92.0
24	西粟倉村	93.3	93.8	100.0	83.3
25	久米南町	90.6	97.6	90.9	90.0
26	美咲町	105.2	89.0	87.1	86.3
27	吉備中央町	90.7	85.9	85.6	79.4
	合計	94.7	96.0	91.0	87.3

## 感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

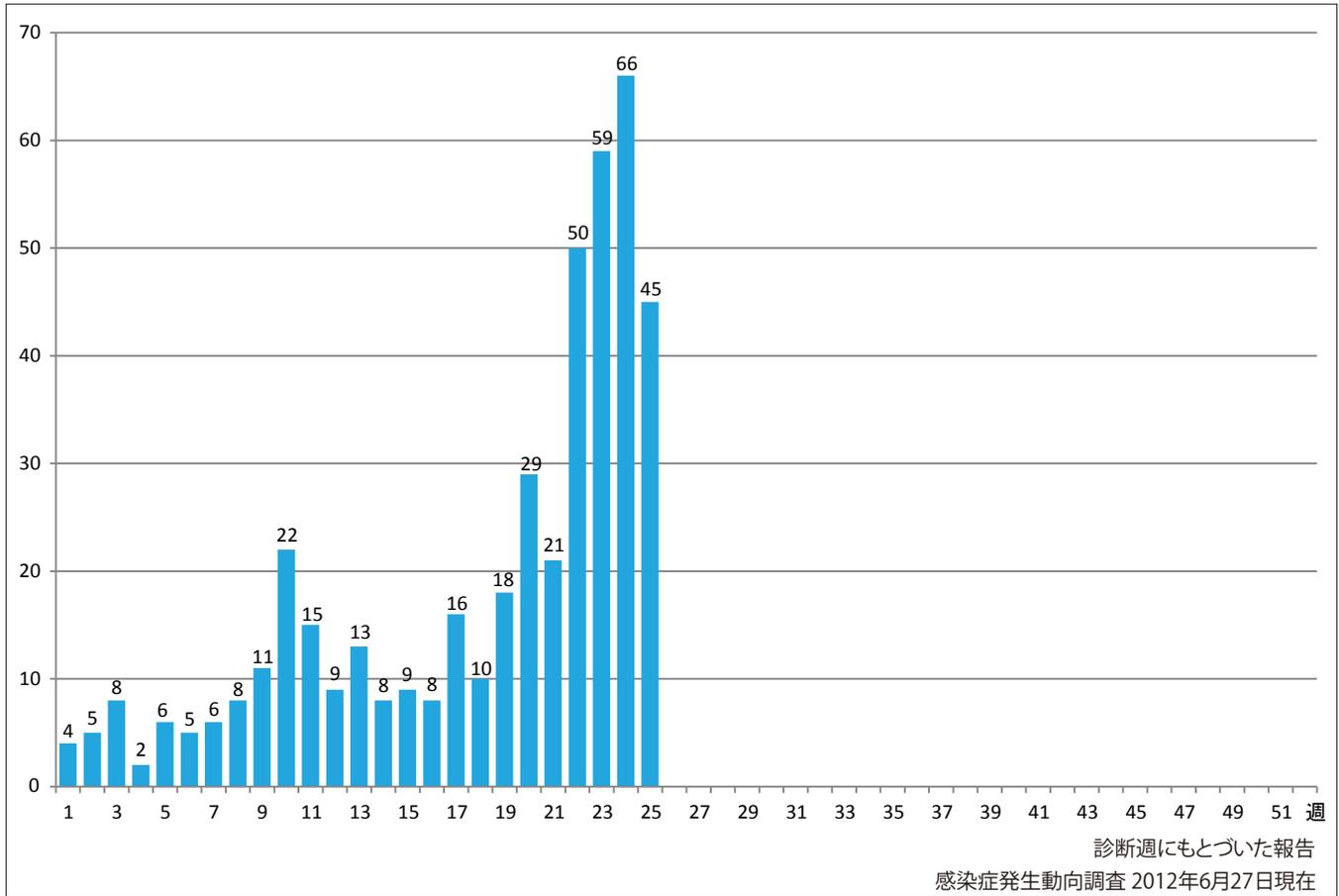
風しんの2012年第1～24週の累積報告数は393例であり、これまで最多の累積年間報告数であった2011年の371例を既に超え、昨年の同時期（214例）と比較して1.8倍の報告数となった（図）。都道府県別の報告数は兵庫県121例、大阪府102例、東京都45例、京都府20例、神奈川県13例、千葉県9例の順であり、人口100万人当たり報告数でみると、兵庫県21.7、大阪府11.5、京都府7.6、福井県3.7、滋賀県3.5、東京都3.4の順であった〔風しん速報グラフ第24週〕。

図. 風しんの累積報告数の推移（2008～2012年第24週）



1. 週別風しん報告数 2012年 第1~25週 (n=453)

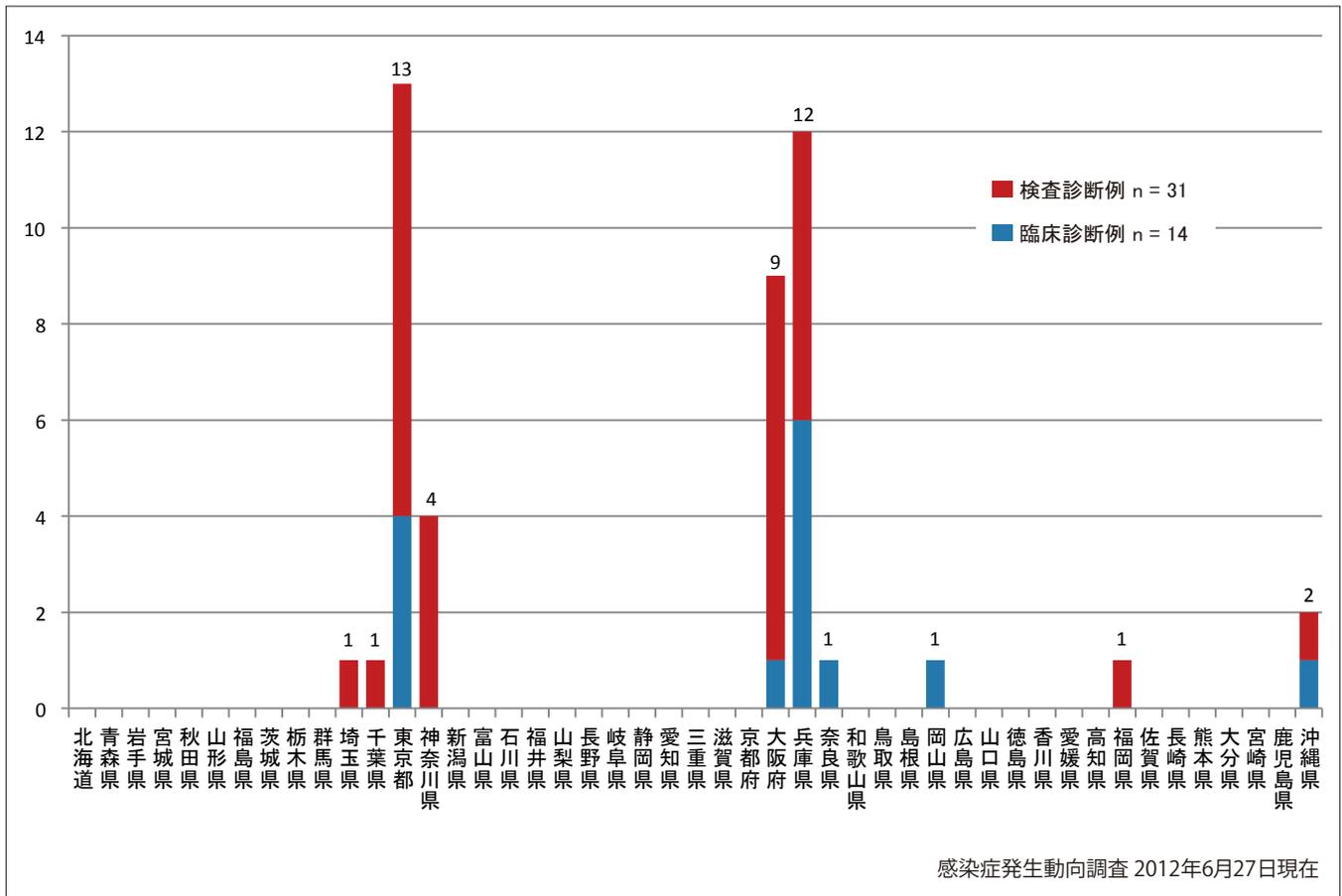
Weekly rubella cases from week 1 to week 25, 2012 (based on diagnosed week as of June 27, 2012).



2. 都道府県別病型別風しん報告数 2012年 第25週 (n=45)

Reported rubella cases by prefecture and methods of diagnosis in week 25, 2012 (as of June 27, 2012).

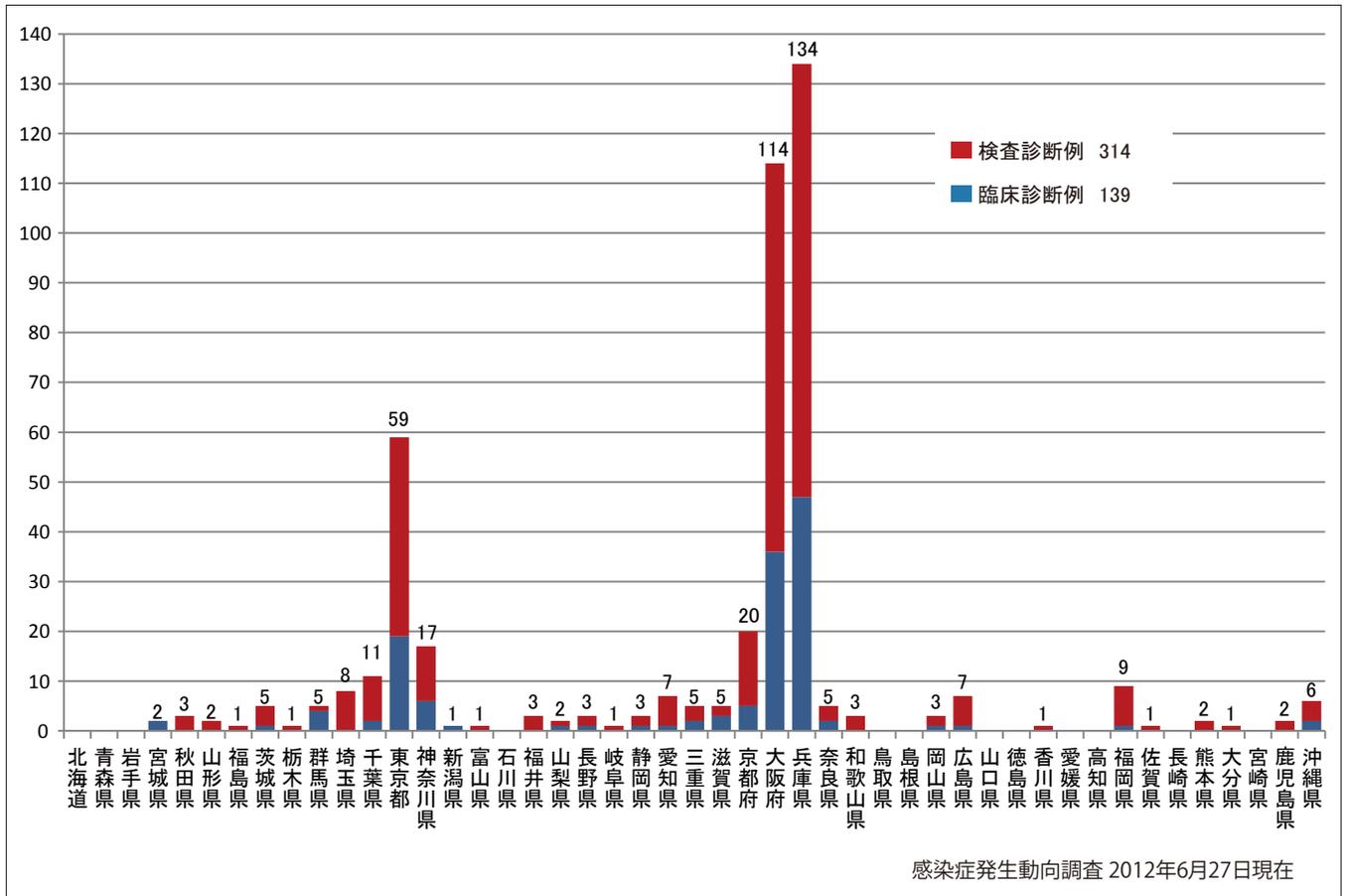
■ Clinically diagnosed ■ Laboratory diagnosed



3. 都道府県別病型別風しん累積報告数 2012年 第1~25週 (n=453)

Cumulative rubella cases by prefecture and methods of diagnosis from week 1 to week 25, 2012 (as of June 27, 2012).

■ Clinically diagnosed ■ Laboratory diagnosed





健 第 424 号  
平成24年7月6日

総務部総務学事課長 } 殿  
教育庁保健体育課長 }

保健福祉部健康推進課長  
(公 印 省 略)

### 麻しん風しんの第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進につきましては、日頃からご理解とご協力をいただきお礼を申し上げます。

さて、本県23年度の麻しんの予防接種率は、第3期・第4期ともに前年度からは伸びているものの、麻しん排除の目標である95%には達していない状況であり、引き続き関係機関との協力のもと、接種率の向上に向け、取り組みを強化していかなければなりません。

つきましては、第3期・第4期の予防接種対象者の多くが学生・生徒であり、授業が実施される時期に比べ、予防接種を受けやすくなる夏期休暇を控えたこの時期に、未接種者に対する積極的な接種勧奨が行われるよう、各市町村教育委員会、各学校管理者等に対し、周知・協力依頼方よろしくお願いいたします。

また、今年度は兵庫・大阪など近畿地方を中心に、風しんが地域的な流行を見せており、本県にも流行が広がる恐れがあるため、保護者と連携し、麻しんとあわせ、より一層の対策が図られるよう、よろしくお願いいたします。

なお、県医師会長、県小児科医会長、保健所長・保健所支所長、岡山市保健管理課長及び倉敷市保健所長に対しても別途通知しております。

#### <添付資料>

平成23年度麻しん定期予防接種（市町村別接種率）

感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

感染症発生動向調査（IDWR）速報グラフ【抜粋】

岡山県保健福祉部健康推進課  
感染症対策班 担当：蜂谷、島村  
TEL：086-226-7331  
FAX：086-225-7283



健 第 4 2 4 号  
平成24年7月6日

各保健所長 }  
各保健所支所長 } 殿

健康推進課長  
(公印省略)

### 麻しん風しんの第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進については、日頃からご尽力いただきお礼申し上げます。

さて、本県23年度の麻しんの予防接種率は、第3期・第4期ともに前年度からは伸びているものの、麻しん排除の目標である95%には達していない状況です。さらに第1期についても95%を下回っており、引き続き関係機関との協力のもと、接種率の向上に向け、取り組みを強化していかなければなりません。

つきましては、第3期・第4期の予防接種対象者の多くが学生・生徒であり、授業が実施される時期に比べ、予防接種を受けやすくなる夏期休暇を控えたこの時期に、未接種者に対する積極的な接種勧奨が行われるよう、貴所管内市町村予防接種担当課、地区医師会等関係機関への周知・協力依頼方よろしくお願いたします。

また、今年度は兵庫・大阪など近畿地方を中心に、風しんが地域的な流行を見せており、本県にも流行が広がる恐れがあるため、麻しんとあわせ、より一層の対策が図られるよう、指導方よろしくお願いたします。

なお、中学校、高等学校等の管理者等に対しては、県教育委員会、市町村教育委員会等から通知されるよう別途依頼しておりますが、保健所からも積極的な接種勧奨への協力について、学校管理者等に働きかけを行っていただきますよう重ねてお願いたします。

県医師会長、県小児科医会長、教育庁保健体育課長、総務部総務学事課長、岡山市保健管理課長及び倉敷市保健所長に対しても別途通知しております。

#### <添付資料>

平成23年度麻しん定期予防接種（市町村別接種率）

感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

感染症発生動向調査（IDWR）速報グラフ【抜粋】

健康推進課感染症対策班  
担当：蜂谷、島村（内6100-2717）



健 第 424 号  
平成24年7月6日

岡山市保健管理課長 } 殿  
倉敷市保健所長 }

岡山県保健福祉部健康推進課長  
(公 印 省 略)

### 麻しん風しんの第3期・第4期予防接種の促進について（依頼）

麻しん対策の推進については、日頃からご尽力いただきお礼申し上げます。

さて、本県23年度の麻しんの予防接種率は、第3期・第4期ともに前年度からは伸びているものの、麻しん排除の目標である95%には達していない状況です。さらに第1期についても95%を下回っており、引き続き関係機関との協力のもと、接種率の向上に向け、取り組みを強化していかなければなりません。

つきましては、第3期・第4期の予防接種対象者の多くが学生・生徒であり、授業が実施される時期に比べ、予防接種を受けやすくなる夏期休暇を控えたこの時期に、未接種者に対する積極的な接種勧奨が行われるよう、教育委員会、地区医師会等関係機関への周知・協力依頼方よろしくお願いいたします。

また、今年度は兵庫・大阪など近畿地方を中心に、風しんが地域的な流行を見せており、本県にも流行が広がる恐れがあるため、麻しんとあわせ、より一層の対策を図られるよう、よろしくお願いいたします。

なお、中学校、高等学校等の管理者等に対しては、県教育委員会、市町村教育委員会等から通知されるよう別途依頼しておりますが、貴課及び貴所からも積極的接種勧奨への協力について、学校管理者等に働きかけを行っていただきますよう重ねてお願いいたします。

県医師会長、県小児科医会長、県教育庁保健体育課長、県総務部総務学事課長及び県保健所長・保健所支所長に対しても別途通知しております。

#### <添付資料>

平成23年度麻しん定期予防接種（市町村別接種率）

感染症発生動向調査（IDWR）「注目すべき感染症」【抜粋】

感染症発生動向調査（IDWR）速報グラフ【抜粋】

岡山県保健福祉部健康推進課  
感染症対策班 担当：蜂谷、島村  
TEL：086-226-7331  
FAX：086-225-7283